

# 粘着除塵用ロール

## OTAKAの粘着ゴム タッキー・シリーズ

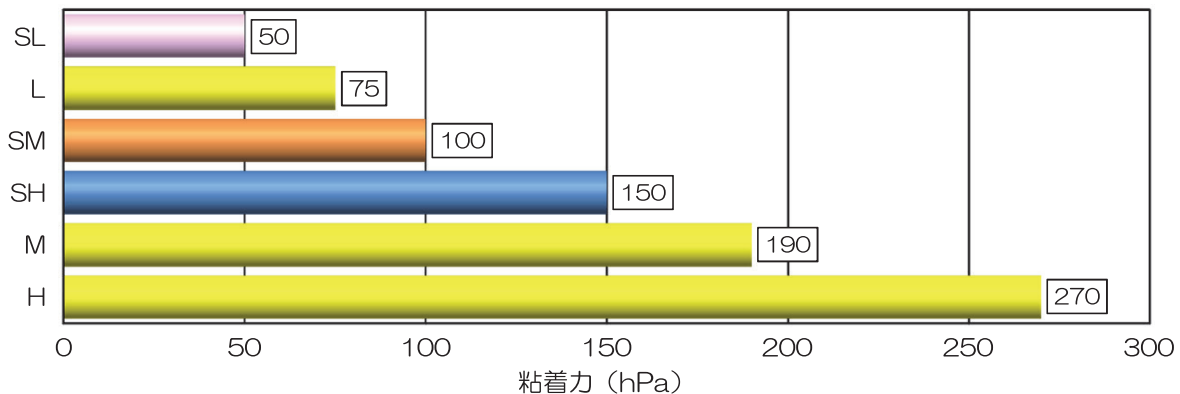
### ○主な特長

- 1 適度なロール表面の粘着性と柔らかさにより、相手を傷めずにゴミ・埃を吸着できる粘着性ゴムロールです。
- 2 ソフトなゴム弾性体で、凹凸面などのあらゆる形状にまで密着します。
- 3 粘着力の異なるグレード6種類(樹脂系3種、ゴム系3種)揃え、用途に応じて最適な粘着力が選べます。
- 4 樹脂系タイプの粘着性はゴム固有の特性ですから、接触した対象物に成分が移行しません。  
食品衛生試験によってカドミウム・鉛・重金属を検出せず、溶出成分等も厚生省規格に適合しています。  
(但し、御使用状況や対象物の性質により、予め適切なチェックをお願いします。)
- 5 表面に塵埃などが付着した場合は、水またはメタノールで拭き取って乾燥すれば、引き続きご使用いただけます。

### ○ゴム材質の特性

特性	材質	タッキー 特殊軟質樹脂			タッキーS 特殊合成ゴム		
		H	M	L	SH	SM	SL
グレード		H	M <td>L</td> <td>SH</td> <td>SM</td> <td>SL</td>	L	SH	SM	SL
色調		黄色			ブルー	オレンジ	ピンク
粘着力比較		極強	強	弱	強	中	弱
粘着力	hPa	270	190	75	150	100	50
ゴム硬さ	JIS A	7	13	19	25	30	35

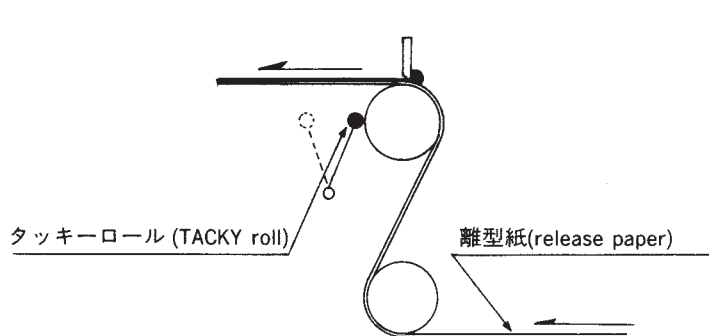
タッキー・シリーズ 粘着力



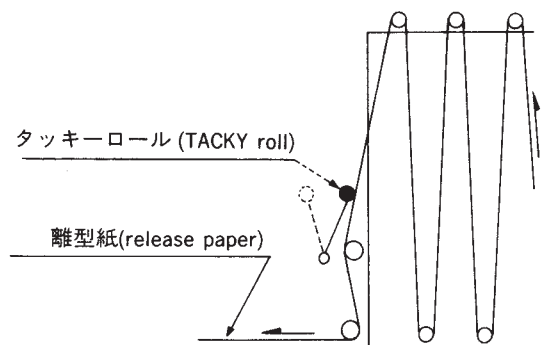
注)上記データは当社独自の測定法による代表値であり、保証値ではありません。

# タッキーロールの応用例

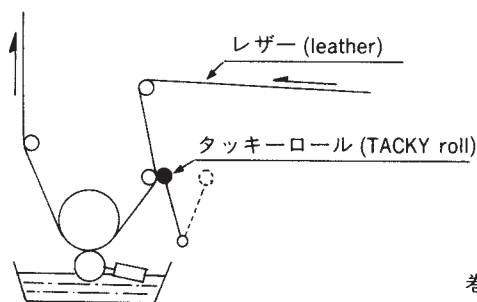
合成皮革やPVCレザーの生産工程では、離型紙（工程紙）やバックロール、ガイドロールなどに異物が付着して製品の品質低下や器材の損傷を招くことが度々起りますが、このような場合に「タッキーロール」を生産ラインの適所に設置して異物や塵埃を接着除去し、品質管理と設備保全に優れた効果をあげた事例をご紹介します。



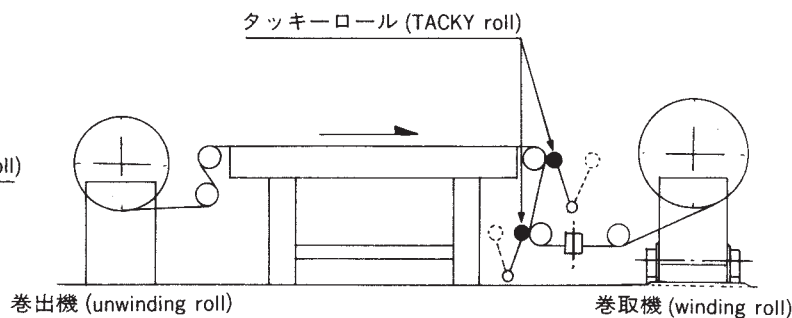
ナイフコーター(knife coater)使用例  
\*バックロールに付着した塵を除去します。



コムペンセーター(compensater)使用例



印刷機(printing machine)使用例  
\*レザー表面にタッキーロールを接触させて裏基材から転着したケバ等を除去します。



ペーパー検査機(release paper inspector)使用例  
\*離型紙の表面に付着した異物等を除去します。

## 【タッキーロール使用の効果】

1. エナメル又はフラット製造用離型紙に薄く塗工する場合、異物による紙の損傷を防止し離型紙の耐用年数が延長されます。
2. 製品の不良率を低減し歩留まりが向上します。
3. 使用法が簡便で動力を要せず静粛かつ安全であり、ロール表面に付着した異物を拭き取るだけで反復使用できるため非常に経済的です。